

メロン'アムス'における栄養障害の発生経過

藤本順子、古山光夫

摘要

メロン'アムス'の肉眼観察による早期診断に資するため、主要な要素の欠乏症、過剰症を水耕法により発現させ、それらの初期症状を明らかにした。

1. カリ欠乏症は、着果節位より上位の葉の葉緑に褐色斑点が発生した。
2. ホウ素欠乏症は、上位葉の葉色が濃くなり、硬くこわばった症状を示した。
3. マグネシウム過剰症は、第 5?8 節の葉全体に細かい白色斑点が発生し、その後斑点は褐変した。
4. マンガン過剰症は、上位葉がウィルス病に侵されたように萎縮し、葉脈が褐変した。続いて、これらの葉全体が黄化した。
5. 銅過剰症は、上位葉の葉全体が黄化し、続いて下位葉が萎凋した。
6. ホウ素過剰症は、上位葉が上向きのカップ状になり、続いて下位葉の葉緑が枯死した。